

FUKUSHIMA BIENNALE 2012
福島現代美術ビエンナーレ

SORA
空、宙、天、蒼穹、太虚

8月11日 Sat. ~ 9月23日 Sun. 10:00~19:00 〈入場無料・全日開催〉
福島空港 [福島空港ビル・空港公園・国際貨物施設(青テント)]

Dance Performances

2012年9月16日(日)

■ vol.1 11:30 ~ / ■ vol.2 15:00 ~
福島空港公園 (花木園・岩園・日本庭園 ほか)

ポストパフォーマンストーク 出演者&ゲスト:谷川渥(美学者)
■ 17:00~(ダンスパフォーマンス終演後)・福島空港公園(日本庭園)



館形比呂一(舞踏)+渡邊晃一(美術)《龍脈》 協力:Zen foto Gallery、橋本徳彦

館形比呂一 Hirokazu Tategata
日本大学芸術学部卒。1990年渡米。帰国後はジャンルを問わず、数々の舞台に出演。1994年より「THE CONVOY」のメンバーとして活動。傍ら1998年より実験的作品シリーズ「TRYOUT」を開始する。2010年からは、他のアーティストとの共演による「SURRE シリーズ」も始動。また、手掛ける振付・ステージングは、独創的な発想と芸術性に高い評価を得ている。本年3月のイスラエル公演「Rokujo」では、六条御息所役を演舞し好評を博した。俳優としても数々の舞台に出演。活躍の場を広げている。



浅井信好(舞踏)+新井健太(写真)《潮夢〜記憶と記録シリーズ》

浅井信好 Nobuyoshi Asai
1983年、愛知県に生まれる。第6回朝日舞台芸術賞グランプリ及びキリンダンスサポート(山海塾)。平成22年度財団法人ポーラ美術振興財団から在外研修員派遣(ドイツ)。平成23年度文化庁新進海外芸術家研修制度から在外研修員派遣(イスラエル)。2006-2011年まで舞踏カンパニー山海塾に所属し、独立後、イスラエル・パリ・東京を拠点に Strawberry shake project.co を主宰し、国内外のフェスティバルに参加。現在までに22ヶ国90都市以上で公演や展覧会を行う。



大野慶人(舞踏)+渡邊晃一(美術)《帆の間》 協力:銀座 コパシ画廊、橋本徳彦

大野慶人 Yoshito Ohno
1938年、東京に生まれる。1959年土方巽の「禁色」で少年役を演ずる。以後、アルト一館、暗黒舞踏派公演に参画。1969年初りサイタルのあと舞台活動を中断。85年「死海」の大野一雄との共演でカムバックした。86年以降大野一雄の全作品を演出。1998年、郡司正勝氏の遺稿を基に自身のソロ作品「ドリアン・グレイの最後の肖像」を上演。著書に「大野一雄 魂の糧」(フィルムアート社)

館形比呂一
浅井信好
大野慶人

音楽:落合敏行
美術:渡邊晃一



福島空港へのリムジンバス
▶ 郡山駅~福島空港 (所要時間:約40分) TEL:024-944-5400 [福島交通]
運行についての詳細は、福島空港ホームページでご覧頂けます。
http://www.fks-ab.co.jp/access/limousine_en.html

福島空港 無料駐車場 2,300台
東北自動車道「須賀川IC」より所要時間:約20分
あぶくま高原道路「福島空港IC」より所要時間:約5分

企画・主催 / はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会、福島現代美術ビエンナーレ実行委員会、国立大学法人 福島大学 芸術による地域創造研究所
協力 / 福島空港ビル株式会社、財団法人福島県都市公園・緑化協会、福島県立博物館、會津風雅堂、大野一雄舞踏研究所、館形比呂一事務所
事務局 / 福島大学 芸術による地域創造研究所 内 〒960-1296 福島市金谷川1 TEL・FAX:024-548-8226(直通) E-mail: fuku2012bien@gmail.com / koichiw09@hotmail.com